

東三河農業要覧 2015



平成28年3月

目 次

1	東三河農業の主要指標	1
2	地域農業の概要	2
3	農業産出額の概要	5
4	農産物の生産状況	6
5	畜産の生産状況	12
6	事業実施状況の概要	14
7	農業経営基盤強化促進事業の概要	23
8	地方卸売市場の概要	24
9	農業協同組合の概要	25
10	農業振興地域制度の概要	26
11	農地制度の概要	27
12	参考資料	
(1)	作物・種類別農業産出額の状況	28
(2)	耕地の状況	29
(3)	農家の状況	30
(4)	作物別作付(栽培)面積・収穫量	31
(5)	家畜の飼養状況	34
(6)	畜産経営に起因する環境汚染問題の発生状況	35
(7)	農薬取締法及び肥料取締法関係の届出状況	36

○表紙の写真

J A豊橋トマト集出荷施設

(平成26年度強い農業づくり事業(野菜集団産地整備事業))

集出荷施設全景	自動箱詰めロボット
自動倉庫	ロボットパレタイザー

1 東三河農業の主要指標

区 分	単位	東 三 河			愛 知 県			全 国			出典資料
		21年	26年	対比% 26/21	21年	26年	対比% 26/21	21年	26年	対比% 26/21	
人 口	人	704,961	700,970	99.4	7,410,719	7,449,094	101.0	128,057,352	127,110,047	99.3	住民基本台帳 22年3月 27年1月
世 帯 数	戸	256,337	263,265	102.7	2,933,802	3,060,881	104.3	51,950,504	53,403,226	102.8	
農 家 戸 数	戸	14,947			84,028	73,344	87.3	2,527,948	2,153,045	85.2	2010年農林業 センサス 22年2月
農 家 率	%	5.8			2.9	2.4		4.9	4.0		
販 売 農 家	戸	10,806	9,517	88.1	43,599	34,647	79.5	1,631,206	1,326,755	81.3	2015年農林業 センサス 27年2月
主 業 農 家	戸	5,280	4,759	90.1	10,128	8,675	85.7	359,720	292,795	81.4	
主 業 農 家 率	%	48.9	50.0		23.2	25.0		22.1	22.1		
農 業 就 業 人 口	人	25,852	22,194	85.9	77,359	62,966	81.4	2,605,736	2,090,014	80.2	2015年農林業 センサス 27年2月
基 幹 的 農 業 従 事 者	人	23,887			66,861	55,740	83.4	2,051,437	1,767,599	86.2	
耕 地 面 積	ha	18,700	18,308	99.9	79,700	77,400	97.1	4,609,000	4,518,000	98.0	耕地及び作付 面積統計 21年7月 26年7月
1戸当り平均耕地	a	125			95	106	111.3	182	210	115.1	
田 面 積	ha	5,442	5,349	100.4	44,900	43,800	97.6	2,506,000	2,458,000	98.1	
畑 面 積	ha	13,248	12,949	99.7	34,800	33,500	96.3	2,103,000	2,060,000	98.0	
田面積の割合	%	29.1	29.2		56.3	56.6		54.4	54.4		
農 業 産 出 額	億円	1,466			2,976	3,010	101.1	83,136	84,279	101.4	生産農業所得 統計 21年 26年
米	%	3.2			10.9	8.3		21.7	17.1		
野 菜	%	34.9			34.9	33.6		25.1	26.6		
果 樹	%	6.3			6.8	5.8		8.4	9.1		
花 き	%	30.4			18.6	18.5		4.2	4.1		
畜 産	%	23.9			25.3	30.1		31.7	35.5		
農作物作付延べ面積	ha	18,940			73,400	70,800	96.5	4,244,000	4,146,000	97.7	耕地及び作付 面積統計 21年7月 26年7月
稲 作 付 面 積	ha	4,299			31,100	29,300	94.2	1,624,000	1,575,000	97.0	
野 菜 作 付 面 積	ha	9,232			18,300	17,400	95.1	551,800	530,400	96.1	
果 樹 作 付 面 積	ha	1,780			5,380	5,000	92.9	250,700	233,800	93.3	
花 き 等 作 付 面 積	ha	1,714			4,740	4,630	97.7	87,900	83,600	95.1	
乳用牛飼養頭数	頭	16,130			33,300	28,600	85.9	1,500,000	1,395,000	93.0	畜産統計 21年2月 26年2月
肉用牛飼養頭数	頭	34,200			58,800	46,700	79.4	2,923,000	2,567,000	87.8	
豚 飼 養 頭 数	頭	230,870			372,300	349,900	94.0	9,899,000	9,537,000	96.3	
採卵鶏飼養羽数	千羽	3,111			9,982	9,086	91.0	180,994	174,806	96.6	

※農業産出額～採卵鶏飼養羽数の東三河の平成21年は、平成18年の数値

※花き等作付面積は、花き、花木、種苗等

2 地域農業の概要

東三河農林水産事務所の管轄する地域は、愛知県の東南部に位置している。平成17年10月に渥美郡渥美町が田原市へ編入合併され、同様に、平成18年2月に宝飯郡一宮町が豊川市へ、平成20年1月に宝飯郡音羽町及び御津町が、平成22年2月に小坂井町がそれぞれ編入合併されたことから、豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市の4市となっている。

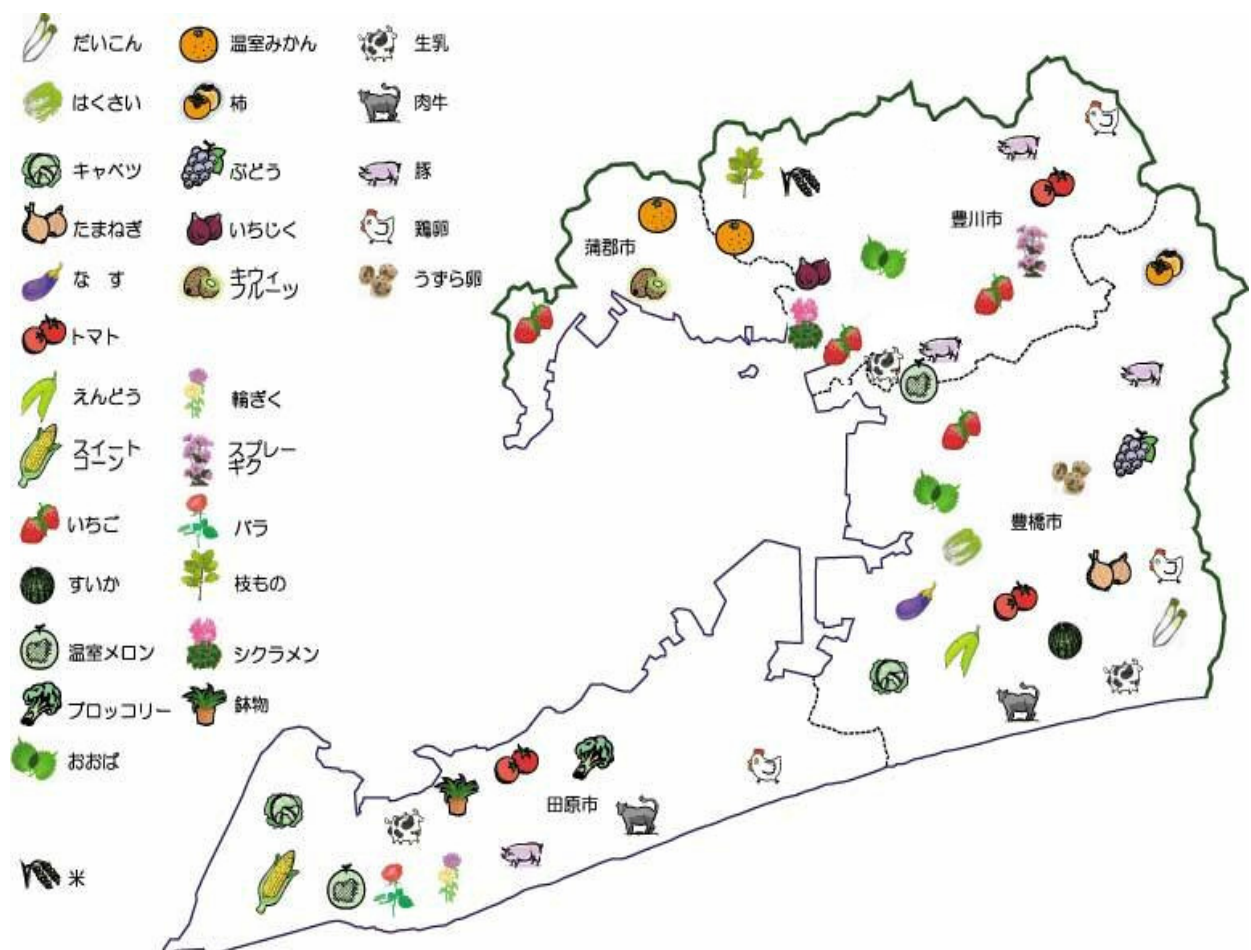
温暖な気候と豊川用水の恩恵に加え、交通網の整備等により、園芸、畜産を始め多種多様な農業が営まれている。

昭和43年の豊川用水の全面通水を契機に、この地域の農業は水利用に合わせた生産構造に転換した。

その後、この地域は、国や県、市町村の各種補助事業を積極的に活用し、農業生産基盤や園芸・畜産団地、農産物の集出荷場、家畜ふん尿処理施設、農村環境等の整備を進めるとともに、農業近代化資金等の農業制度資金の活発な投資を行い、農業振興、農村の活性化に積極的に取り組んでいる。

こうした取り組みの結果、現在では、露地野菜や施設園芸作物は全国屈指の産地となり、首都圏を始め京阪神、名古屋など全国各地に出荷されている。

地域特産マップ



(1) 販売農家

管内の人口(平成27年1月10日現在)は700,970人、世帯数は263,265世帯となっている。

販売農家数(平成27年2月1日現在)は9,517戸、販売農家のうち主業農家(農業所得が主(農家所得の50%以上が農業所得)で1年間に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいる農家)は4,759戸、主業農家率は50.0%で、県内の25.0%、全国の22.1%を大きく上回る。特に、田原市の主業農家率は71.8%と高い割合にある。

人口については県内における管内の割合は9.4%しかないが、主業農家数については県内の54.9%を管内が占めている。

(2) 耕地面積

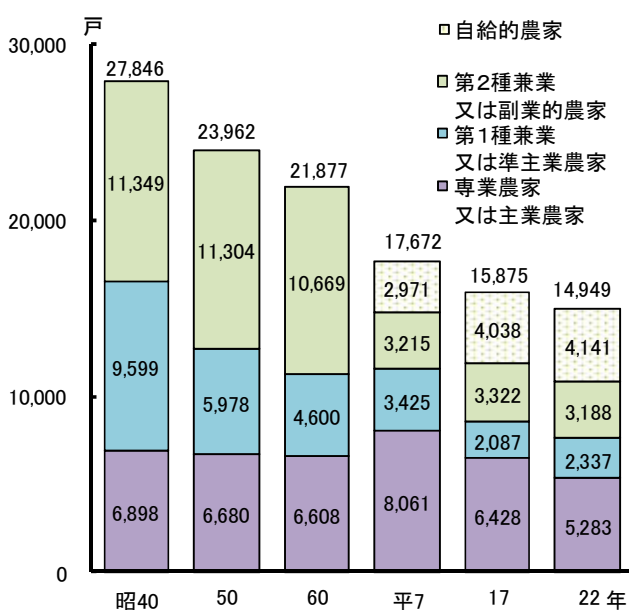
管内の耕地面積(平成26年7月15日現在)は18,308haで、近年ほぼ横ばいに推移している。このうち田は5,349ha、畑が12,949haとなっている。耕地面積に占める畑の割合は70.7%と、県平均43.3%及び全国平均54.4%に比べ高い割合にあり、園芸が盛んであることを示している。

(3) 経営耕地規模別農家数

管内の経営耕地面積規模別農業経営体数(平成22年2月1日現在)の構成割合をみると、0.5ha未満は21.6%、0.5以上1.0ha未満は36.9%、1.0以上2.0ha未満は26.8%、2.0ha以上が14.8%となっている。

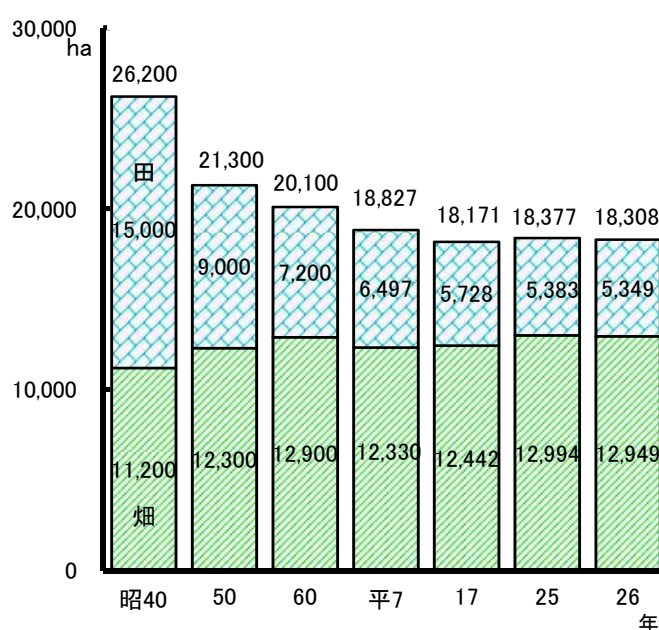
特に、豊橋市や田原市には経営規模の比較的大きな農家が多い。

兼業別農家数などの推移



(農林業センサス)

耕地面積の推移



(愛知農林水産統計年報)

(4) 豊川用水の概要

東三河地域は昭和43年に全面通水した豊川用水により、温暖な気候と京浜・京阪神の大都市圏の中間に位置する地理的条件を生かして、全国屈指の畑作農業地帯へと大きく発展した。

しかし、営農形態の変化や人口増加等による水需要の増大や渇水により、昭和48年以降、毎年のように節水を余儀なくされてきた。

その対策として、昭和55年から新規水源の確保を目的とした豊川総合用水事業が着手され、平成14年3月に完了した。しかしながら、近年では無降水日の増加と短時間での強雨といった傾向にあり、より安定した水供給を確保するため、設楽ダム建設事業の推進が必要となっている。

本県では、昭和61年から「水管理の合理化」と「水資源の有効活用」を目的とした県営かんがい排水事業豊川総合用水地区により、支線水路の改築を行い、平成22年3月に完了した。

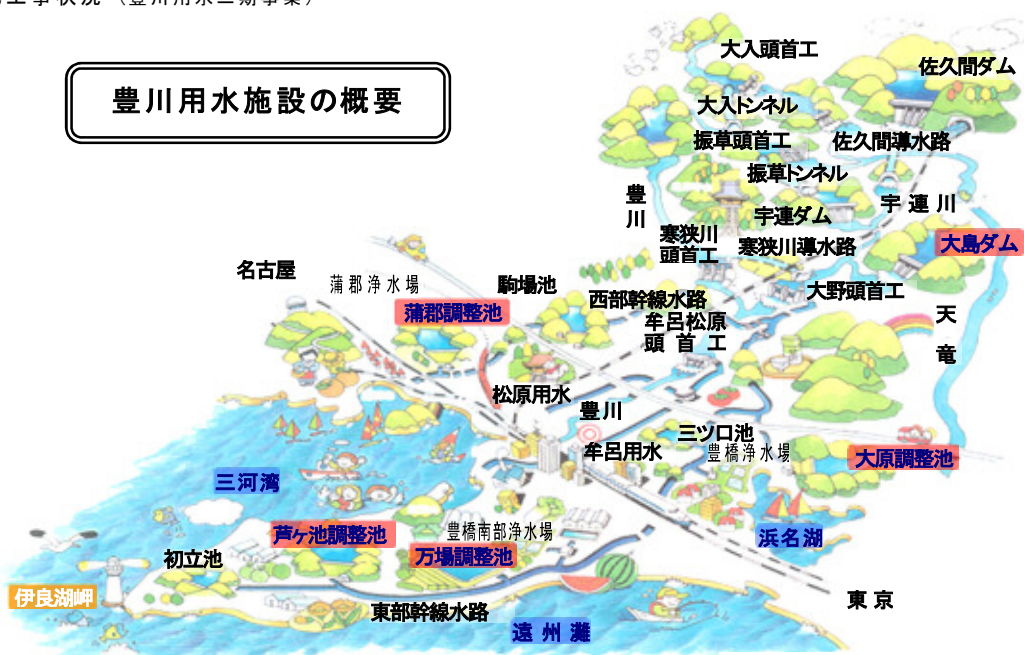
また、豊川用水は通水後約40年が経過しており、施設の老朽化による漏水・破損事故等が顕著となってきたため、独立行政法人水資源機構は平成11年度から「幹線水路の改修と複線化」及び「国営級支線水路改築」を目的とした豊川用水二期事業を実施した。

さらに、平成19年度に豊川用水二期事業に計画変更で追加した、東海・東南海地震の防災対策区域の拡大に伴う幹線水路・水源施設等の改修のための「大規模地震対策」及び支線水路や畑かん水路で多く使用されている石綿セメント管の老朽化やアスベスト対策のための「石綿管除去対策」を平成27年度完了に向け実施している。



幹線水路の複線化工事状況（豊川用水二期事業）

豊川用水施設の概要



(独)水資源機構豊川用水総合事業部資料

3 農業産出額の概要

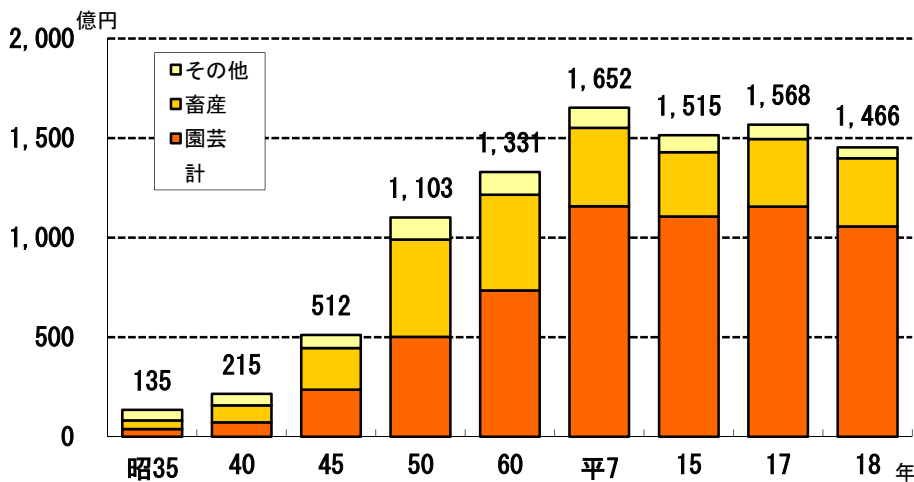
平成18年におけるこの地域の農業産出額は県全体の47.2%を占める1,466億円である。この内訳は、園芸作物が1,056億円（県全体の52.9%）、畜産343億円（同21.6%）、穀類55億円（同15.5%）などとなっている。

主な品目としては、野菜はトマト、メロン、キャベツ、はくさい、レタス、ブロッコリー、果実はみかん、かき、ぶどう、花きはきく、ばら、観葉植物などである。

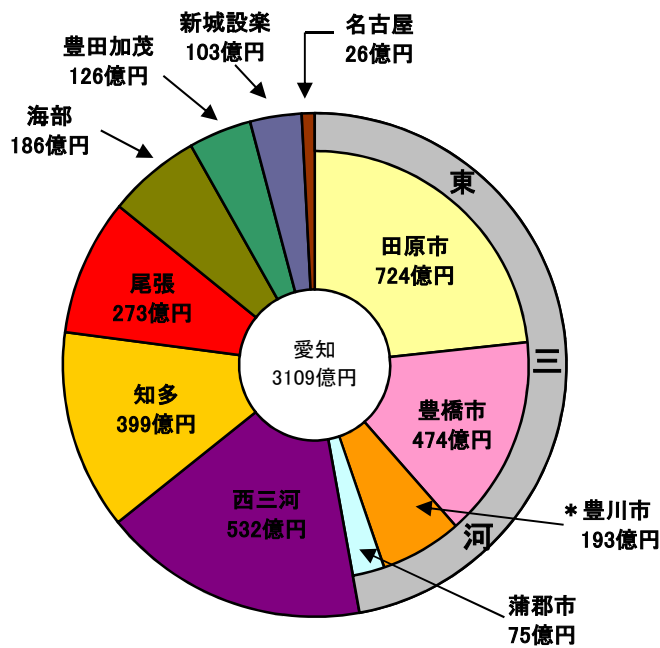
また、主な畜産物は、生乳、肉用牛、豚、鶏卵などである。

市町村別の農業産出額では、田原市が県全体の23.3%を占める724億円を始めとして、豊橋市は474億円（県全体の15.2%）、豊川市が193億円（同6.2%）、蒲郡市が75億円（同2.4%）となっている。

農業産出額の推移



県内地域別農業産出額の割合（平成18年）



* 豊川市には合併前の旧宝飯郡を含む
(生産農業所得統計)

4 農産物の生産状況

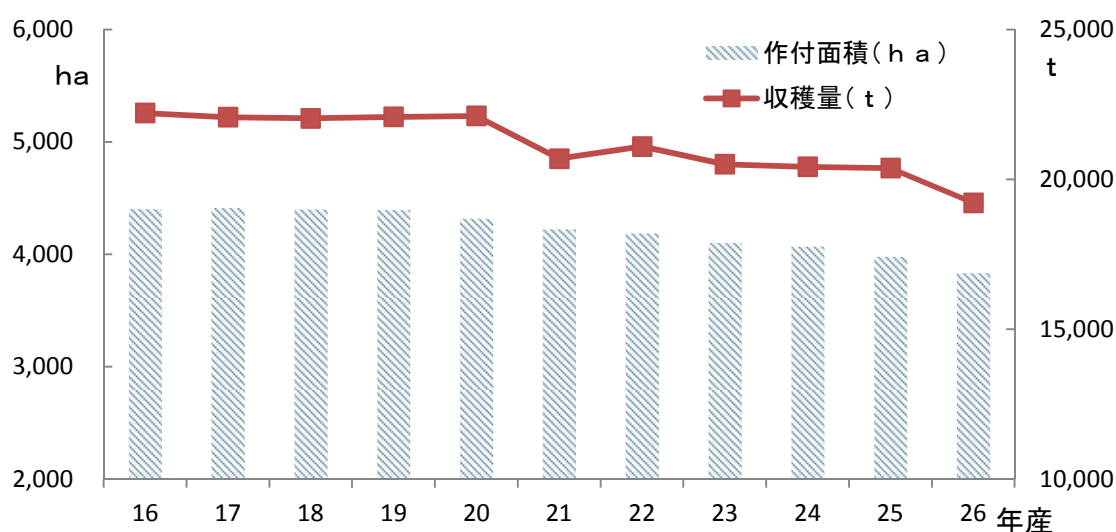
(1) 水稲

管内の26年産水稲（主食用）の作付面積は3,832haで、新規需要米（飼料用米、WCS用稲等）の取組等により前年産の3,976haから144ha減少した。収穫量は19,216 t。

作況指数は愛知県で99と平年並みであった。管内の主な品種は、あきたこまち、コシヒカリ、コシヒカリSBL、ゆめまつり、あいちのかおりSBL。

近年は登熟期の高温（日平均気温27℃以上の継続）による登熟障害（白未熟粒）が増えているため、施肥設計の見直しや品種の検討等に取り組んでいる。

水稲の作付面積と収穫量の推移



(農林水産統計)

・米の生産数量目標の達成に向けた取組

米は過剰在庫の解消と在庫にかかる価格変動を解消するため、全国的に作付を減らす取組がされており、愛知県でも田の面積に対して約70%の作付面積に押さえるよう数値目標が設定され、米以外の作物への作付転換が奨励されている。

東三河管内も戦略作物として麦、大豆、新規需要米の生産が徐々に拡大している。新規需要米の中でも、飼料用米と稲WCSは各市地域農業再生協議会が生産を奨励しているので、近年、生産量が著しく増加している。

経営所得安定対策等の東三河地域の加入面積の推移

(単位：ha)

	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26
飼料用米	30	79	100	91	125
稲WCS	3	22	23	39	46

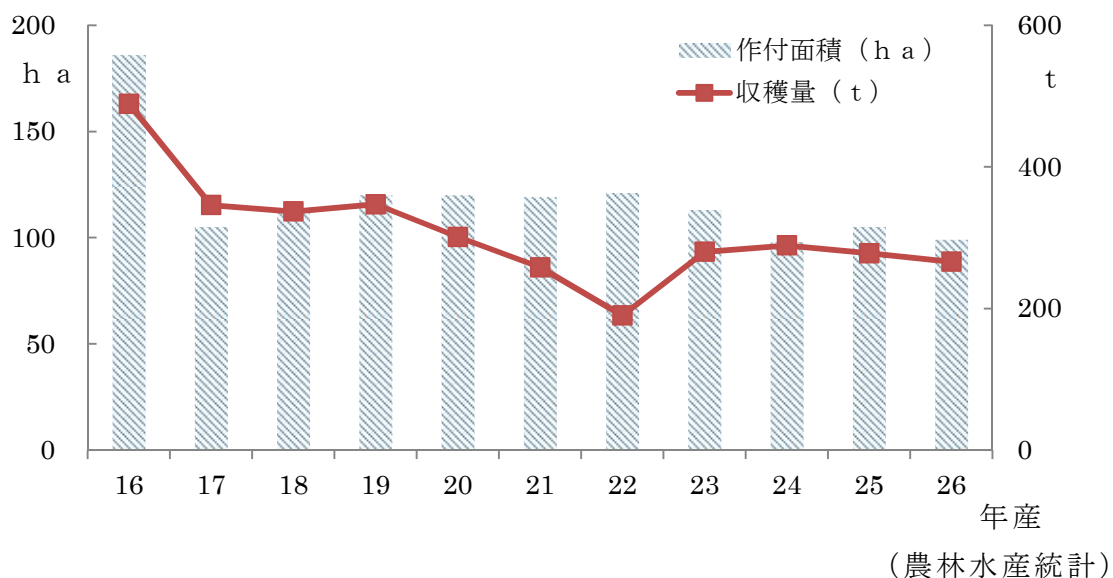
(2) 麦・大豆

ア 麦

管内の小麦は、主に水田で栽培されており、主な品種は農林61号である。

26年産の小麦の作付面積は99haで、前年産の105haより減少した。収穫量は266tで前年産の278tより微減し、2年連続の減少となった。

小麦の作付面積及び収穫量の推移



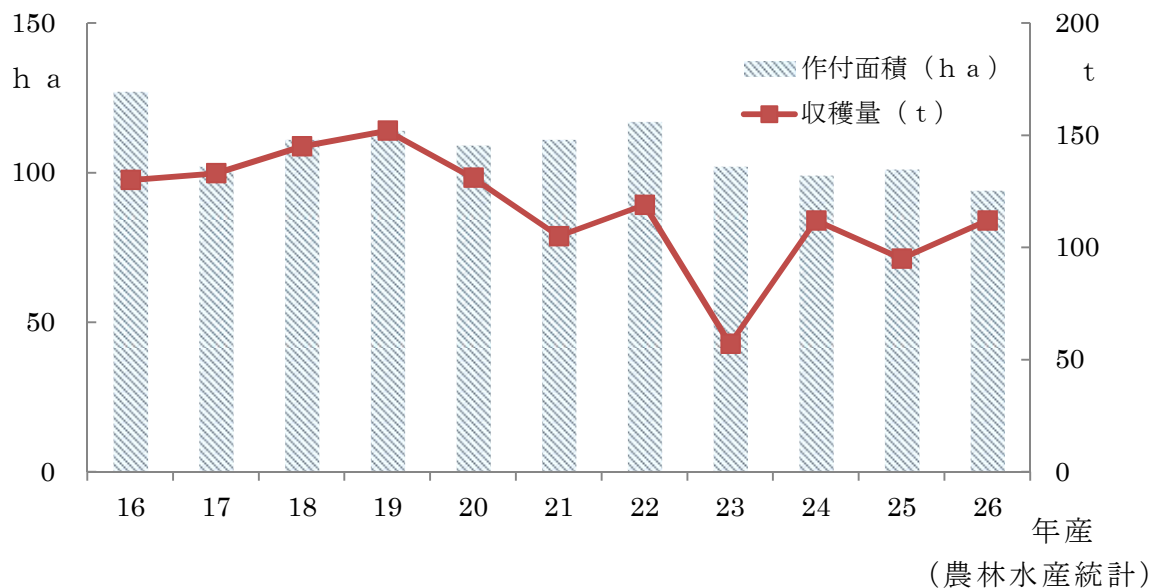
イ 大豆

管内の大豆は、主に麦作後に栽培され、主な品種はフクユタカである。

26年産の大豆の作付面積は94haで、前年産の101haより減少した。

収穫量は112tと前年産の95tを上回り平年並みの収量だった。

大豆の作付面積及び収穫量の推移



(3) 野菜

この地域は、温暖な気候、水利に恵まれた全国を代表する園芸地帯である。22年産の主要野菜作付延べ面積は8,560haで、首都圏と関西圏という2大消費地の中間に位置する立地条件を生かし、東海はもとより全国に出荷している。

ア 露地野菜

温暖な気候を生かした秋から春にかけての露地栽培が盛んで、キャベツは、豊橋市及び田原市が全国屈指の巨大産地を形成している。

また、はくさいは豊橋市及び豊川市で、たまねぎは豊橋市で、レタス、ブロッコリーは豊橋市及び田原市で、セルリー、カリフラワーは田原市で栽培され主要産地となっている。

一方、夏には、すいか、メロン、スイートコーンが、主に豊橋市及び田原市で栽培されている。

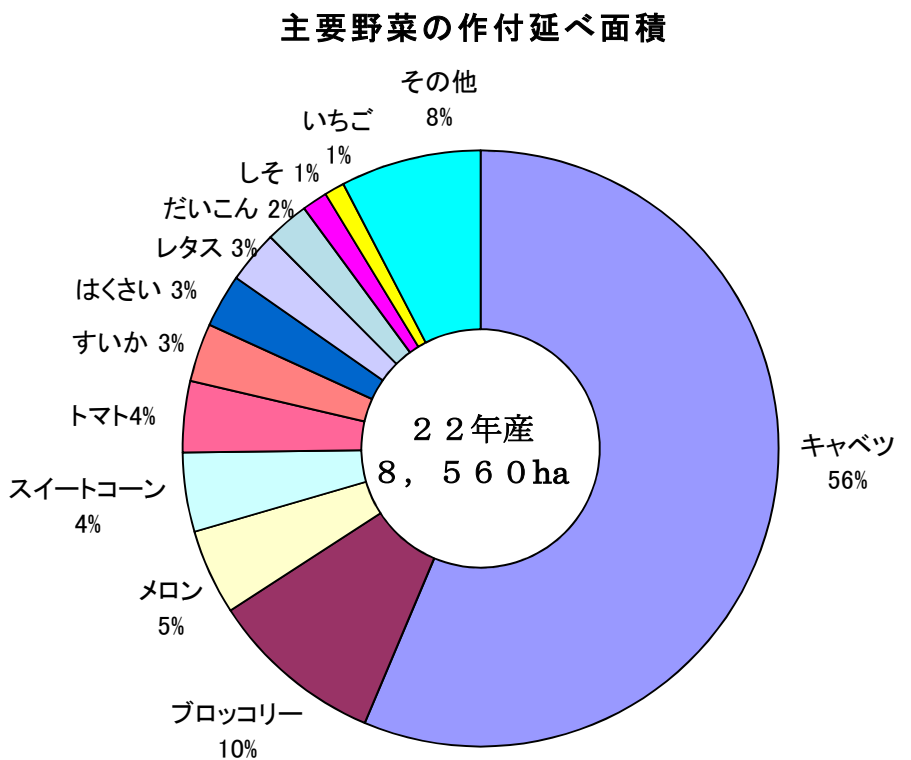
イ 施設野菜

年間を通して日照時間が長いいため施設栽培に適しており、施設園芸の発祥の地として施設園芸地帯を形成している。

トマト（ミニトマト含む）、いちご、大葉や菊花などの「つまもの」が、全市で栽培されており、特に「つまもの」は、全国一の産地となっている。

トマトは周年化が進んでいるが、豊橋市、田原市及び豊川市の一部では、夏にメロンを栽培する作型となっている。

また、なすは、豊橋市で栽培され主要産地となっている。



(業務資料)

(4) 花き

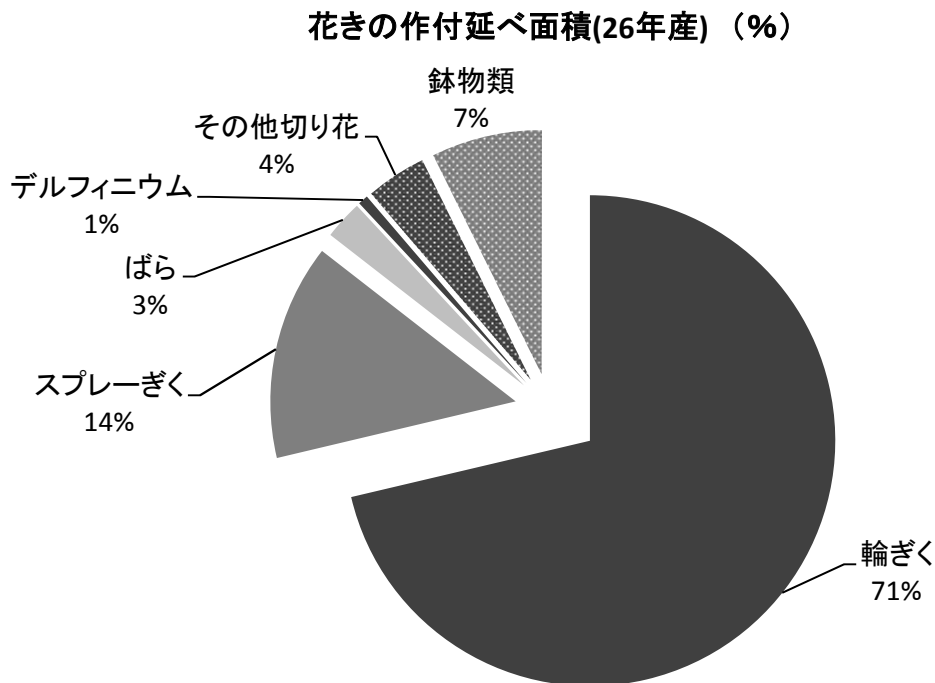
花き生産は、そのほとんどが施設栽培であり、管内農業の主要部門を占めている。管内の26年産の花き作付延べ面積は1,400ha、産出額は約346億円であり、切花の総出荷本数は479,307千本、鉢物類の総出荷鉢数は17,669千鉢(花壇苗を含む。)であり、花き作付面積の93%が切花である

輪ぎくは田原市及び豊川市を中心に作付延べ面積は998haで、日本一の産地を形成しており、出荷量は352,811千本である。電照ぎくとして全国的に有名であるが、夏秋ぎく栽培の普及により、年3作の周年生産が定着している。

スプレーぎくは、田原市及び豊川市を中心に生産され、作付延べ面積は199ha、出荷量は89,414千本で日本一の産地となっている。

その他の切花では、管内全域でばら(36ha)が生産され、豊橋市を主体にデルフィニウム(9ha)の生産が行われている。また、田原市を主体にアルストロメリア(11ha)、グロリオサ(5ha)、カーネーション(6ha)、トルコぎきょう(6ha)、ガーベラ(5ha)等様々な切花の生産が行われている。

鉢物類も管内全域で栽培されており、観葉植物(21ha)、洋らん(9ha)を始めとして、あじさい(10ha)、シクラメン(9ha)、ポインセチア(4ha)、ハイビスカス(3ha)、ポットカーネーション(4ha)等が生産されている。



(業務資料)

(5) 果樹

管内では、かんきつ類、かき、なし、ぶどう、いちじく、もも、キウイフルーツなど多種類の果樹が栽培されており、平成25年の栽培面積は899haである。

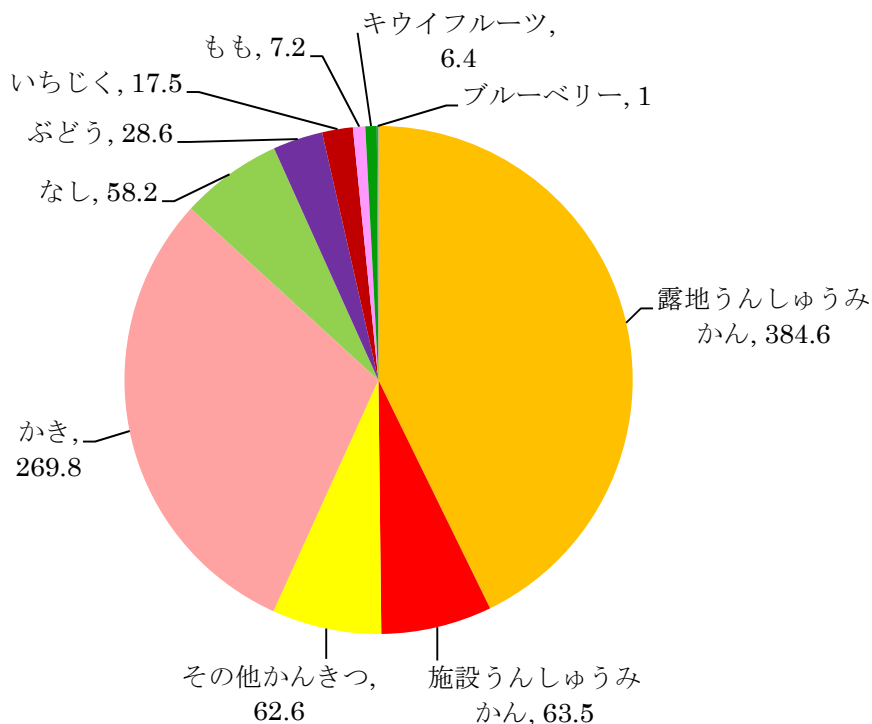
かんきつ類は、蒲郡市を中心に豊川市・豊橋市及び渥美半島沿岸部にかけて栽培されており、うんしゅうみかんを主体に栽培されている。

特に、昭和50年頃から栽培が始まった「ハウスみかん」（施設うんしゅうみかん）は、栽培面積63.5haと、全国でも有数の産地となっているが、近年の燃料価格高騰により、「はるみ」、「不知火」を始めとする中晩柑への品種転換など、栽培の多様化が進行している。出荷先は施設では主に京浜市場へ、露地は中京市場である。

かきは、豊橋市北部地域を中心に豊川市にかけて栽培されており、「次郎柿」は全国一の産地を形成している。しかし、近年では、次郎柿の集中出荷の回避、出荷期間の延長、労力分散を図るため、次郎柿より出荷の早い品種「早秋」や、出荷の遅い「陽豊」の導入推進が図られている。出荷期間は、9月上旬から12月上旬であるが、一部のハウス柿は8月上旬から10月中旬までと11月下旬から12月下旬であり、主として京浜市場へ出荷されている。

なしとぶどうは、豊橋市を中心に豊川市にかけて栽培されている。なしは「幸水」、ぶどうは「種なし巨峰」が主体であるが、ぶどうでは、消費者ニーズの高いシャインマスカットが少しずつ増えてきている。

果樹の栽培面積（平成25年）（ha）



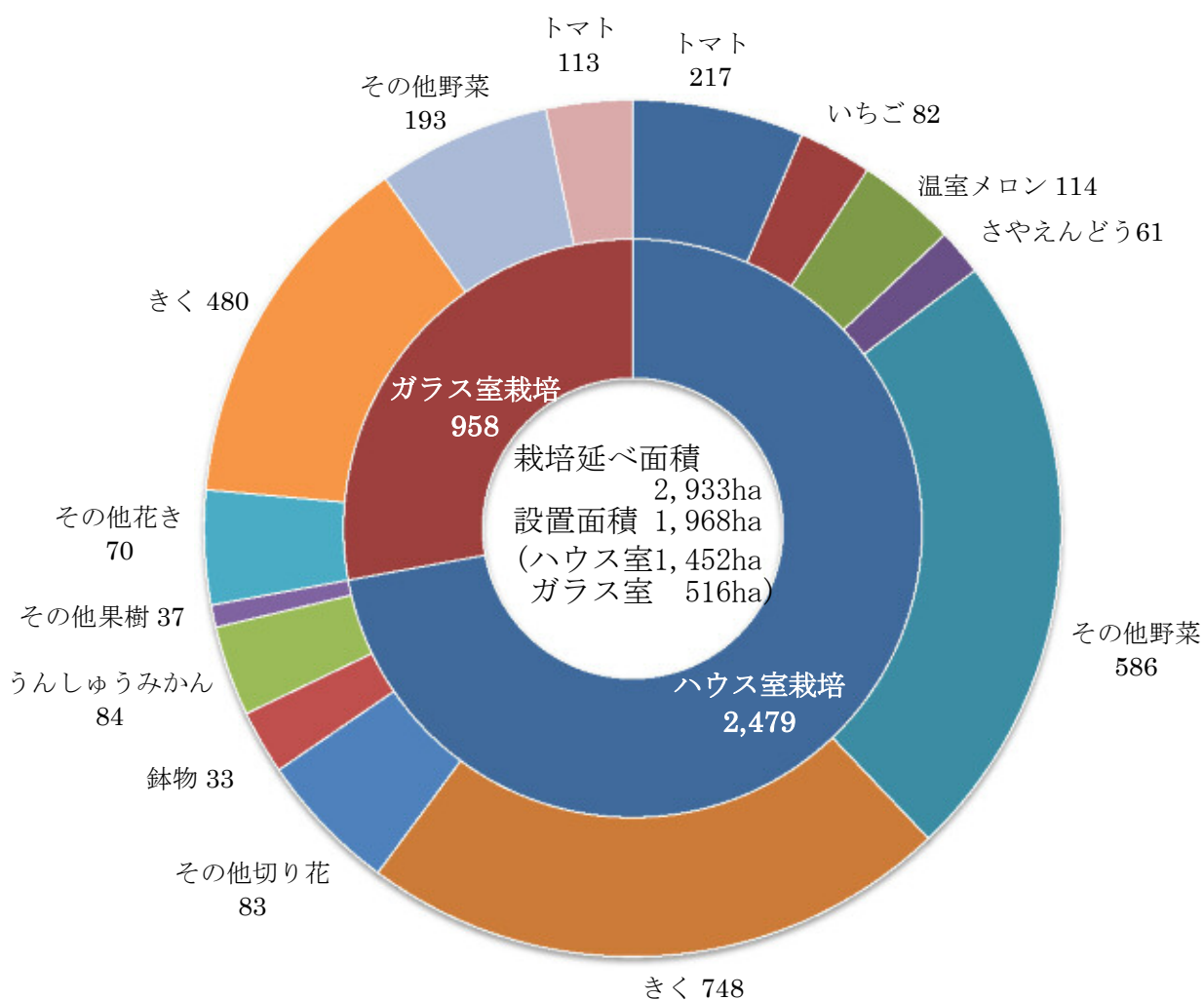
(特殊果樹生産動態等調査)

(6) 施設面積

園芸作物施設面積は燃油高騰、花きにおける販売単価の下落、資材の高騰、高齢化により減少してきており、平成24年にはガラス室516ha、ハウス室1,452ha、合計1,968haとなっている。栽培延べ面積で見ると、ガラス室で野菜が32%、花きが57%を占め、ハウス室で野菜が43%、花きが35%、果樹が5%を占めている。

なお、農業用使用済プラスチックフィルムの平成25年の排出量は、塩化ビニール521t、ポリエチレンフィルムで691t、その他プラスチックフィルム200tとなっている。

施設等面積（平成 24 年）



(園芸用ガラス室・ハウス等の設置状況調査)(単位：ha)

5 畜産の生産状況

(1) 酪農

酪農の主産地は、田原市及び豊橋市に分布している。平成26年の飼養戸数は149戸で1.2万頭が飼養されている。1戸当たりの平均規模は83頭であり、県平均の80頭をやや上回るが、田原市は95頭と規模拡大が進んでいる。

規模拡大と労働生産性の向上を目指した、フリーストール牛舎の設置が昭和63年度から始まり、29戸が農業公社牧場設置事業等により導入している。また、最近では哺乳ロボット(16戸)や万歩計による発情発見システム(14戸)の導入などIT技術が導入されつつある。

(2) 肉用牛

肉用牛経営(乳肉複合経営等を含む。)は、豊橋市及び田原市が主産地であり、平成26年の飼養戸数は150戸で、2.5万頭が飼養されている。1戸当たりの平均飼養頭数は167頭であり、県平均の113頭を大きく上回っている。特に豊橋市では126頭、田原市では221頭と規模拡大が進んでいる。最近では「田原牛」、「あつみ牛」、「暖か渥美の伊良湖常春ビーフ」、「黒潮牛」、「とよかわ牛」など、各地域で牛肉のブランド化が進んでいる。また、消費者との交流も行われたり、国産稲わらの収集が増加したりするなど、生産者の顔が見える安全安心な牛肉生産に取り組んでいる。

(3) 養豚

養豚経営は田原市を中心に、豊橋市及び豊川市に分布している。

平成26年の飼養戸数は128戸で20万頭が飼養されている。1戸当たりの飼養規模は平均で1,546頭と多く、そのほとんどは一貫生産である。特に田原市では1戸当たりの飼養頭数が1,654頭と規模拡大が進んでいる。

最近では、「みかわポーク」、「豊川エコポーク」など豚肉のブランド化が進み、高付加価値豚肉の生産、生産者の顔が見える安全安心な豚肉生産が進んでいる。

(4) 養鶏

採卵鶏経営は、田原市を中心に豊橋市と豊川市に分布し、平成26年は42戸で189万羽(卵用名古屋コーチンを含む。)が飼養されている。肉用鶏経営は、主に豊橋市を中心に18戸で45.1万羽が、うち肉用名古屋コーチンは9戸で11万羽が飼養され、地域の重要な産業として位置づけられている。

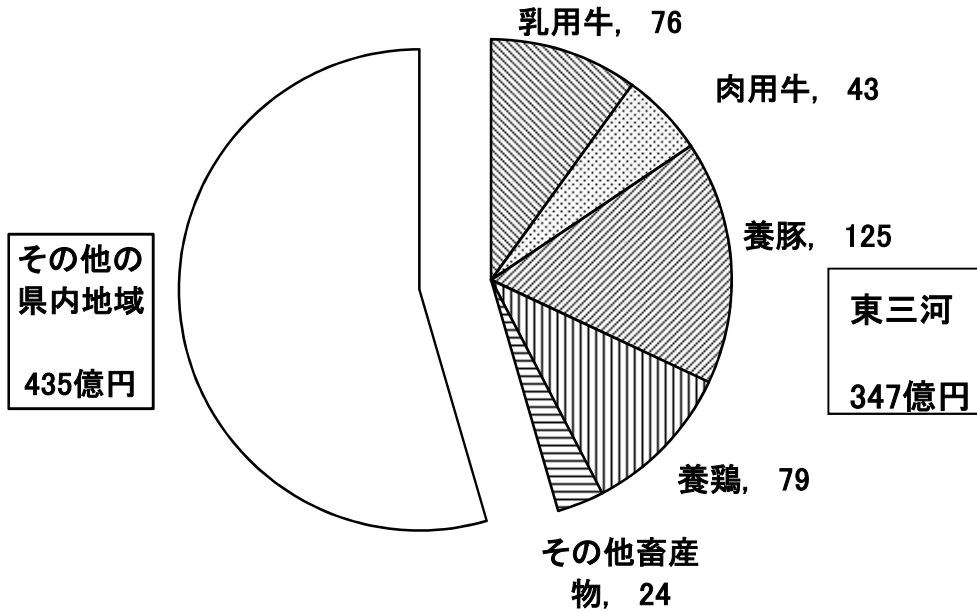
大規模な採卵鶏農家中心に、省力化による生産性の向上と伝染病予防を目的にウインドウレス鶏舎の導入が進んでいる。

(5) その他

前記以外の畜産のほとんどを占めるのは養鶉である。うずらは全国の約半数が豊橋市を中心に田原市及び豊川市等で飼養されているが、とりわけ豊橋市が管内の71%を占めている。そのほとんどは採卵用であるが、ごくわずかながら肉用も飼養されている。平成26年の飼養戸数は16戸で201万羽が飼養されている。

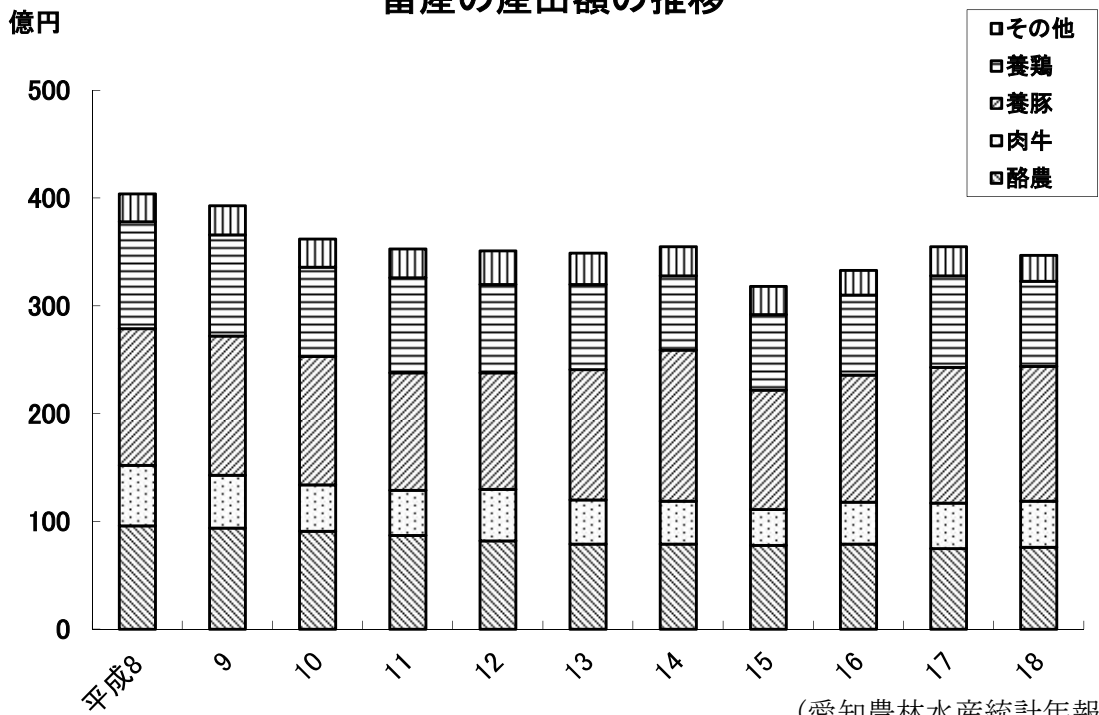
(戸数、頭羽数データは愛知県農林水産部畜産課調べ)

愛知県における東三河管内の
畜産物産出額（平成18年）（億円）



(愛知農林水産統計年報)

畜産の産出額の推移



(愛知農林水産統計年報)

6 事業実施状況の概要

(1) 人・農地問題解決加速化支援事業

集落・地域が抱える「人と農地の問題解決」のため、地域の中心となる経営体の確保や農地の集積など、地域農業のあり方を市の人・農地プランに位置付け取り組むことにより、地域農業の体質強化、持続可能な農業の実現を目指すこととしており、このプランの更新を支援した。

人・農地プランの作成・更新

	豊橋市	豊川市	蒲郡市	田原市
作成年月(当初)	平成24年8月	平成24年9月	平成25年2月	平成24年8月
更新年月 (平成26年度)	平成26年6月、10月、平成27年1月	平成26年5月、11月	平成26年3月	平成26年7月、12月

(2) 新規就農・経営継承総合支援事業

人・農地プランに位置付けられた(位置付けられることが見込まれる。)経営開始直後の新規就農者に対して、新規就農・経営継承総合支援事業の青年就農給付金の給付による支援により、青年就農者の定着・確保を図った。

青年就農給付金(経営開始型)

(単位：千円)

年度	豊橋市	豊川市	蒲郡市	田原市	計
26	22人 36,750	25人 57,000	4人 6,750	4人 7,500	55人 108,000

※平成26年度補正予算分を含む。

(3) 鳥獣被害防止総合対策事業

鳥獣被害の深刻化・広域化に対応し、地域の実態に即した被害防止対策の抜本的強化を図るため、鳥獣被害防止特措法により市町村が策定する「被害防止計画」に基づく取組を総合的に支援した。

鳥獣被害防止総合対策事業費補助金(平成26年度)

(単位：千円)

協議会名	事業内容	事業費	補助金
豊橋市鳥獣被害対策協議会	捕獲檻 30基 ワイヤーメッシュ柵 1,300m 電気柵 1,162m	6,407	5,955
豊川市鳥獣被害防止対策協議会	ニホンザルテレメトリー調査 捕獲檻 20基 ワイヤーメッシュ柵 9,506m	22,328	20,497
蒲郡市鳥獣被害防止対策協議会	捕獲檻 22基 ワイヤーメッシュ柵10,000m	15,974	15,877
計		44,709	42,329

(4) 鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業

市が策定した「被害防止計画」に基づき、市の行う有害獣類捕獲・処分に要する経費に対して、愛知県鳥獣被害防止対策推進協議会が助成した。

鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業補助金(平成26年度)

(単位:頭・羽/円)

獣種		豊橋市	豊川市	蒲郡市	計	補助単価
イノシシ	成	29	166	106	301	8,000円/頭
	幼	52	145	42	239	1,000円/頭
ニホンザル	成	-	142	-	142	8,000円/頭
	幼	-	27	-	27	1,000円/頭
ニホンジカ	成	-	399	1	400	8,000円/頭
	幼	-	9	-	9	1,000円/頭
その他獣類		42	89	11	142	1,000円/頭
鳥類		271	189	-	460	200円/羽
補助金額		380,200	5,963,800	909,000	7,253,000	単位:円

(5) 耕作放棄地再生利用緊急対策(愛知県耕作放棄地対策協議会事業)

荒廃した耕作放棄地を引き受けて作物生産を再開する農業者、農業者組織、農業参入法人等が行う再生作業や土づくり、作付け、必要な施設の整備等の総合的な取組に対して、愛知県耕作放棄地対策協議会が助成した。

耕作放棄地再生利用交付金(平成26年度)

(単位:円)

協議会名	田原市担い手育成総合支援協議会	備考
再生利用交付金	22,000,000	
再生作業	6,276,000	重機を用いて行う再生(1/2)
土壌改良	717,500	2.5万円/10a
営農定着	660,000	2.5万円/10a
施設補完整備	14,346,500	基盤整備、農業用施設(1/2)
附帯事業	6,893	事務費(定額)
計	22,006,893	
農地再生面積	174a	

(6) 経営体育成支援事業

中心経営体等が融資を活用して、農業用機械・施設等を導入する場合、融資残の自己負担部分に対し、取得額の10分の3まで（上限300万円）の額を助成した。

経営体育成支援事業

(単位：円)

予算区分	市名	件数	事業内容	事業費	うち国費
25年度補正(国)	田原市	8	ビニールハウス、育苗施設等	42,628,061	12,706,000
小計		8		42,628,061	12,706,000
26年度当初(国)	豊橋市	9	ビニールハウス、野菜運搬車等	153,368,697	21,669,000
	豊川市	1	ビニールハウス	5,724,000	1,717,000
	田原市	1	ビニールハウス	12,798,000	3,000,000
小計		11		171,890,697	26,386,000
計		19		214,518,758	39,092,000

(7) 園芸農産振興対策事業

ア 地域農業振興事業（平成23～26年度）

社会的、経済的な情勢変化に対応して生産性の向上と農業労働環境の改善等を図るため、集団産地の育成強化、生産近代化施設の充実及び集出荷体制の整備等について、国の事業との協調を図りつつ地域の実情に即して実施した。

(単位：円)

年度	事業種目	市名	事業実施主体	事業内容	事業費	補助金額	
						県費	市費
23年度	省エネルギー化推進産地整備事業	豊橋市	豊橋南部トマト省エネルギー施設利用組合始め2団体	多段式サーモ1台 循環扇 108台	7,185,622	2,280,000	342,000
	生産集団近代化施設整備事業	田原市	愛知みなみ農業協同組合	野菜播種プラント 3台	4,935,000	1,565,000	0
	省エネルギー化推進産地整備事業	同上	田原市省エネルギー施設組合	多段式サーモ10台 循環扇 90台	5,359,200	1,701,000	0
24年度	生産集団近代化施設整備事業	豊橋市	豊橋温室園芸農業協同組合	野菜播種機一式	6,875,400	2,182,000	327,000
26年度	生産集団近代化施設整備事業	田原市	愛知みなみ農業協同組合	電動フォークリフト 4台	4,190,400	1,293,000	0

イ 野菜、果樹、花き産地整備事業（平成 23～26 年度）

「食料・農業・農村基本計画」に基づき、消費者・実需者ニーズを踏まえた国産農産物の安定的供給体制の構築を図るため、産地としての持続性を維持し、収益力を向上するための取組を推進するため、国の強い農業づくり交付金を活用して、集出荷施設等の整備を推進した。

（単位：円）

年度	事業名	市名	事業実施主体	事業内容	事業費	補助金額	
						国費	市費
23 年度	野菜集団 産地整備 事業（H21 繰越）	田 原 市	（株）YMO	大葉選別施設 1棟180㎡	86,415,000	42,023,000	0
24 年度	花き産地 整備事業 （国はH23 第4次補 正）	田 原 市	あいちみ なみ農業 協同組合	花き冷蔵施設 1棟451㎡	53,245,500	25,355,000	0
				集出荷用建物 1棟420㎡ 児童選花機（花 ロボ）3台	62,181,000	29,610,000	0
26 年度	野菜集団 産地整備 事業	豊 橋 市	豊橋農業 協同組合	トマト集出荷 貯蔵施設（建物 9,403.9㎡、選 果設備一式）	1,286,430,000	643,215,500	64,321,500
	野菜集団 産地整備 事業	豊 川 市	東三温室 園芸農業 協同組合	大葉自動計量 包装施設（建物 160.6㎡、冷蔵 庫施設95.5㎡、 大葉自動計量 包装機械1ライン）	118,722,240	39,144,000	0

ウ 野菜価格安定対策事業

野菜生産出荷安定法に基づき、主要な野菜について生産及び出荷の安定等を図り、野菜農業の健全な発展に資するため、指定産地を始めとする野菜主要産地について野菜価格安定対策事業を実施した。

野菜指定産地の状況（平成26年度）（単位：ha、t）

指定野菜名	産地名	関係市	作付面積	出荷量
春キャベツ	渥美	田原市	582	34,400
冬キャベツ	豊橋	豊橋市	1,710	67,200
	豊川宝飯	豊川市	40	1,690
	渥美	田原市	2,200	106,200
たまねぎ	豊橋	豊橋市	42	2,130
冬春トマト	豊橋	豊橋市	117	10,800
	豊川宝飯	豊川市	62	5,120
	渥美	田原市	124	11,900
冬春なす	豊橋	豊橋市	22	2,590
秋冬はくさい	豊橋	豊橋市	183	7,540
	豊川	豊川市	27	1,380
冬レタス	田原	田原市	71	1,260

（平成26年産作物統計調査）

野菜価格安定対策事業の実施状況（平成26年度）

区分	対象野菜	登録出荷団体等名	交付予約数量（t）	対象市場群
指定野菜価格安定対策事業	春キャベツ	J A 愛知みなみ	8,500	関東、東海、近畿
	冬キャベツ	J A 豊橋	36,330	北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿
		J A ひまわり	583	関東、東海、近畿
		J A 愛知みなみ	41,500	北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿
	たまねぎ	J A 豊橋	200	全国
	冬春トマト(ミニ)	J A ひまわり	476	北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿
	秋冬はくさい	J A 豊橋	8,624	北海道、関東、北陸、東海、近畿
		J A ひまわり	812	関東、東海、近畿
	冬レタス(結球) (非結球)	J A 愛知みなみ	478	関東、東海
			486	関東、東海
特育成野菜格等差供給産地業	春キャベツ	J A 豊橋	5,650	関東、北陸、東海、近畿
		J A ひまわり	480	関東、北陸、東海、近畿
	冬レタス(結球) (非結球)	J A 豊橋	359	関東、東海
			16	関東、東海
	カリフラワー	J A 愛知みなみ	44	関東
	セルリー	J A 愛知みなみ	960	関東
	ブロッコリー	J A 豊橋	470	関東
		J A 愛知みなみ	4,000	関東、東海
9種別		4出荷団体	109,968	

区分	対象野菜	登録出荷団体等名	交付予約数量（t）
契約指定野菜供給安定事業	価格低落タイプ	春キャベツ	M
		冬キャベツ	S 社
	数量確保タイプ	春キャベツ	S 社
1種別		2出荷団体	213

(農政課業務資料)

(8) 水田農業経営所得安定対策推進事業

ア 経営所得安定対策事業

それぞれ対象作物を生産販売した農家を対象に面積あるいは販売数量に応じて助成金が国から支給された。

(ア) 畑作物の直接支払交付金

交付対象者：認定農業者、集落営農、認定新規就農者

交付実績（H26）

・農家数 東三河9戸、愛知県903戸

・支払数量 (単位：kg)

作目名	東三河	愛知県	管内割合
小麦	274,871	21,430,174	1.3%
大豆	70,530	6,771,150	1.0%

(イ) 水田活用の直接支払交付金

交付対象者：認定農業者、集落営農、認定新規就農者

交付実績（H26）

・農家数 東三河169戸、愛知県4,809戸

・支払面積 (単位：a)

	作目名	種別	東三河	愛知県	管内割合
戦略作物	麦	基幹	8,225	506,973	1.6%
		二毛作	493	18,477	2.7%
	大豆	基幹	788	14,130	5.6%
		二毛作	6,931	384,624	1.8%
	WCS以外の飼料作物	基幹	398	13,396	3.0%
	WCS用稲	基幹	4,587	16,666	2.8%
	米粉用米	基幹	66	4,129	1.6%
	飼料用米	基幹	12,597	103,646	1.2%
	加工用米	基幹	252	43,945	0.6%
	耕畜	わら利用		4,491	22,875
連携	資源循環		3,345	11,530	2.9%

(ウ) 米の直接支払交付金

交付対象者：米の生産数量目標に従って生産した販売農家又は集落営農
交付実績（H26）

・農家数 東三河271戸、愛知県12,802戸

・支払面積 （単位：a）

区分	東三河	愛知県	管内割合
10a控除前	43,200	1,225,931	3.6%
10a控除後※	40,381	1,093,805	3.7%

※ 自家消費米相当分として、一律10a控除した面積に交付

イ 推進費補助金

米の生産数量目標及び経営所得安定対策事業の手続窓口である、市及び地域農業再生協議会に対して事務経費を助成した。

東三河管内の交付実績（H26） （単位：円）

年度	市町村数	事業費	補助金額
26	4市	10,921,000	10,921,000

ウ 米の生産数量目標

平成26年産米の生産数量目標が国から県に、県から市に、それぞれ配分され、米から他の作目への転換が推進された。

東三河管内の概況（H26） （単位：t、ha）

地域名	生産数量目標	左の面積換算値	水稻作付面積	田本地面積
東三河	15,340	3,069	3,832	5,085
愛知県	134,970	26,561	30,500	41,700

※水稻作付面積及び田本地面積は農林水産省作物統計より引用

(9) 農薬残留確認調査事業（平成26年度）

東三河管内の農業協同組合等が農薬残留確認調査事業実施要領に基づき、登録保留基準への適合状況、農薬使用時の飛散状況、周辺農作物への残留状況及び農薬の飛散防止技術の効果を確認するため、農薬の農産物、土壌等への残留量について調査を行う事業に要する農薬残留分析に係る経費を助成する。

(単位：円)

事業種目	市名	事業実施主体	事業内容	事業費	補助金額	
					県費	市費
農業改良普及対策事業補助金 (農薬残留実態調査補助金)	豊橋市	豊橋農業協同組合	農薬の農作物、土壌等への残留分析を実施し、その結果を登録残留基準及び生産履歴記帳と照合する。 72 検体	2,332,800	864,000	0
	豊川市	ひまわり農業協同組合	同上 199 検体	6,447,600	2,388,000	0
	蒲郡市	蒲郡市農業協同組合	同上 118 検体	3,823,200	1,416,000	0
	田原市	愛知みなみ農業協同組合	同上 172 検体	5,572,800	2,064,000	1,290,000
	豊橋市	豊橋温室園芸農業協同組合	同上 210 検体	6,804,000	2,520,000	0
	豊川市	東三温室園芸農業協同組合	同上 110 検体	3,564,000	1,320,000	0
	蒲郡市	農事組合法人三河温室園芸組合	同上 20 検体	648,000	240,000	0
	豊橋市	プロフェッショナルファーマーズ愛知	同上 300 検体	3,348,000	1,240,000	0
合計	4市	8団体	1,201 検体	32,540,400	12,052,000	1,290,000

7 農業経営基盤強化促進事業の概要

市を中心に関係機関・団体の連携による推進体制の強化を図りながら、地域の実情に即した構造改善の方向を明確化し、土地利用調整のための活動を通じて、農地流動化を促進し、経営基盤の拡大を進めつつ認定農業者等担い手の育成・確保を図ろうとするもので、実施状況は以下のとおりである。

(1) 農業経営改善計画認定状況

(単位：経営体)

項目	市名	豊橋市	豊川市	蒲郡市	田原市	計
認定農業者数		636	303	86	1,129	2,154
うち法人数		53	12	3	68	136

(平成27年3月末現在)

(2) 農地流動化実績

(単位：ha.%)

市名	区分	農用地面積	利用権設定面積				利用権設定率	経営体数(団体数)	担い手への農地利用集積面積			
			田	畑	樹園地他	計			自己所有	借入地	特定農作業受託	計
豊橋市		5,706	446	261	8	715	12.5	782	1,363	498	0	1,861
豊川市		3,371	240	118	2	360	10.7	335	354	170	0	524
蒲郡市		799	6	22	56	84	10.5	111	124	27	0	151
田原市		6,874	177	226	0	404	5.9	2,101	3,017	425	114	3,556
計		16,750	869	627	66	1,563	9.3	3,329	4,858	1,119	114	6,091

(平成27年3月末現在)

(注) 経営体数=認定農業者+基本構想水準達成農業者+認定新規就農者+集落営農組織

(3) 耕作放棄地面積の推移

(単位：ha)

市町名	区分	2005年 (a)	2010年 (b)	対比 (b/a)
豊橋市		951	800	84%
豊川市		517	534	103%
蒲郡市		66	77	117%
田原市		684	593	87%
計		2,218	2,005	90%

(農林業センサス)

(注1) 「耕作放棄地」とは、「過去1年間作付けせず、今後作付けする意志のない土地」をいう。

(注2) 販売農家、自給的農家、土地持ち非農家(農家以外で耕地又は耕作放棄地を5a以上所有している世帯)の合計。

8 地方卸売市場の概要

卸売市場法に基づき、10市場（青果地方卸売市場8、食肉地方卸売市場1、生花地方卸売市場1）が開設されており、生鮮食品等の安定供給を通じ地域経済・社会の発展と住民生活の安定に寄与している。

なお、平成23年8月に卸売市場の適正な配置の推進と地方卸売市場強化を図るため「愛知県卸売市場整備計画（第9次）」が策定・公表された。

青果地方卸売市場（平成26年）

（単位：数量=t、金額=百万円）

市場名	野菜		果実		その他 金額	26計/前年比		25計	
	数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額
大一青果豊橋 地方卸売市場	5,001	1,104	2,238	626	38	7,239 96%	1,768 97%	7,557	1,817
大一青果豊川 地方卸売市場	3,087	628	2,689	655	47	5,776 101%	1,330 99%	5,728	1,345
大一青果田原 地方卸売市場	1,427	272	713	187	113	2,140 103%	572 98%	2,081	582
大一青果福江 地方卸売市場	886	173	594	176	77	1,480 99%	426 96%	1,489	443
地方卸売市場 豊橋中央青果	9,053	1,919	3,089	899	32	12,142 97%	2,850 97%	12,526	2,926
豊川青果 地方卸売市場	8,134	1,537	3,500	920	109	11,634 98%	2,566 97%	11,888	2,634
蒲郡青果 地方卸売市場	352	55	450	96	8	802 91%	159 84%	878	190
三河青果 地方卸売市場	2,145	343	1,067	284	28	3,212 114%	655 103%	2,819	635
合計	30,085	6,031	14,340	3,843	452	44,425 99%	10,326 98%	44,966	10,572

（農政課業務資料）

食肉地方卸売市場（平成26年）

（単位：数量=t、金額=百万円）

市場名	豚		牛		子牛その他		26年計/前年比		25年計	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
地方卸売市場 東三河食肉 流通センター	13,287	7,162	3,990	5,281	4	1	17,281 93%	12,444 105%	18,508	11,817

（農政課業務資料）

生花地方卸売市場（平成26年）

（単位：数量=千本・千鉢、金額=百万円）

市場名	切り花類		鉢物類		その他 金額	26計/前年比		25計	
	数量	金額	数量	金額		金	額	金	額
豊橋生花 地方卸売市場	7,785	298	17	15	9	322 97%		333	

（農政課業務資料）

9 農業協同組合の概要

総合農協は管内に4農協あり、一部地区が重複するが各市に1農協となっている。県内随一の農業地帯であり、農協ごとの平成26年度販売品取扱高の県内順位は、愛知みなみ農協が1位、豊橋農協が2位、ひまわり農協が3位で、4農協販売品取扱高合計は、県内総合農協の販売品取扱高の約6割を占めている。販売品の内訳は、農協ごとに特色があり、豊橋農協では野菜、ひまわり農協では野菜、花き、畜産、蒲郡市農協はみかん、愛知みなみ農協では花き、野菜、畜産の取扱割合が大きい。

専門農協は、県内には18農協あるが、管内にはこの地域で盛んな畜産や園芸などの8農協がある。うずら、つまものなど特徴のある農産物の販売・購買事業等を行っている。

農業協同組合法に基づく農事組合法人は平成27年1月末現在44組合あり、県内の約1/3にあたる。各種補助事業の取組みに伴い設立された組合が多い。業種別では、野菜、花き、養豚、酪農が多い。

総合農協の概要

(金額単位：百万円)

項目	組合員数	職員数	自己資本	貯金	貸出金	購買品供給高	農畜産物販売高
豊橋	15,427人	558人	20,661	232,974	45,639	9,154	19,842
ひまわり	33,133人	514人	21,371	275,612	58,253	5,513	12,012
蒲郡市	26,245人	432人	17,753	214,813	38,622	5,284	4,162
愛知みなみ	9,079人	574人	22,457	167,040	23,275	17,374	47,540

※職員数は正職員と常勤嘱託の計。

(平成26事業年度経営概要調査)

専門農協の概要

項目	組合員数	項目	組合員数
豊橋市養鶏	29人	東三温室園芸	92人
豊橋養鶏	20人	伊良湖開拓	88人
豊橋市茶業	17人	小中山開拓	562人
豊橋温室園芸	256人	中山開拓	565人

(平成25事業年度専門農協一斉調査)

業種別農事組合法人数

(単位：組合)

項目	酪農	養豚	養鶏	果樹	野菜	花き	普通作物	その他	複合	計
東三河	5	7	1	0	13	8	2	2	6	44

(平成28年1月末現在)

(農政課業務資料)

10 農業振興地域制度の概要

管内の農業振興地域は、4市の39,041haが指定され、管内総面積の58%となっている。

このうち、各市の農業振興地域整備計画によって今後おおむね10年以上にわたり農業上の利用を確保すべき土地として定められている農用地区域の面積は16,210haとなっている。

農業振興地域の市町別状況

(単位：ha)

区分	農業振興地域指定年月日	※農業振興地域整備計画認可年月日	農業振興地域面積	農用地区域面積						
				合計	田	畑	樹園地	採草放牧地	農業用施設用地	その他
豊橋市	45. 4. 24	47. 3. 17 24. 1. 18	18,762	5,727	2,241	2,558	758	—	112	58
豊川市	46. 9. 6	49. 2. 9 22. 2. 26	6,569	2,880	1,320	1,040	223	—	49	248
蒲郡市	48. 3. 26	49. 7. 30 20. 8. 14	2,040	729	33	38	591	—	3	64
田原市	45. 12. 23	47. 9. 14 19. 6. 29	11,670	6,874	1,531	4,033	84	12	323	891
計			39,041	16,210	5,125	7,669	1,656	12	487	1,261

(平成26年12月1日現在)

※上段は当初認可年月日、下段は最終見直し認可年月日。

1 1 農地制度の概要

(1) 農地の転用

優良な農地を確保して農業生産を維持するため、農地の他用途への転用は農地法第4条（権利移動を伴わない転用）及び第5条（転用を目的とする権利移動）により規制されており、農地の転用にあたっては、知事の許可（4 ha を超えるものは農林水産大臣許可）を必要とする。

ただし、市街化区域内の農地は、農業委員会に届出することにより許可不要となる。

なお、国、地方公共団体が行う公共事業に伴う転用については、学校、社会福祉施設、病院、庁舎、宿舍を除き、例外規定により許可、届出が不要となっている。

(2) 農地の権利移動

農地について、所有権の移転又は賃借権、使用貸借による権利、その他使用収益を目的とする権利を設定、移転する場合には、農地法第3条の規定により、農業委員会の許可を必要とする。

(3) 農地の賃貸借の解約

農地の賃貸借関係を、解除、解約申し入れ、合意解約、又は賃貸借の更新拒絶の通知をすることについては、小作農の地位安定を図るため、農地法第18条の規定により知事の許可を必要とする。

ただし、書面による合意解約、10年以上の定期賃貸借の更新拒絶の通知等については許可を要せず、農業委員会への通知のみでよい。

これらの最近5ヵ年の処理状況は、以下のとおりである。

(単位:件・ha)

区 分		22年		23年		24年		25年		26年	
		件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
農地転用	許 可	319	32.5	308	30.2	254	15.6	292	22.5	380	39.9
	届 出	1,014	38.3	992	39.0	1,112	44.2	1,420	50.7	1199	50.2
	計	1,333	70.8	1,300	69.2	1,366	59.8	1,712	73.2	1579	90.1
権利移動	知 事 許 可	2	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-
	農 業 委 員 会 許 可	288	44.4	258	50.3	266	45.6	260	48.1	223	40.8
	計	288	44.4	258	50.3	266	45.6	260	48.1	223	40.8
小作地解約	合意解約件	56	10.1	152	32.2	121	27.9	174	38.8	146	29.5

(各年1月1日～12月31日)
(農政課業務資料)

(注1) 転用許可は、大臣許可を含む。(平成22年1件9.2ha、平成23年1件9.7ha)

(注2) 小作地解約の許可実績なし。

[1 2 参考資料]

(1) 作物・種類別農業産出額の状況 (単位: 億円)

項 目	平成 25 年		平成 26 年	
	全 国	愛知県	全 国	愛知県
農業産出額(総合計)	85,748	3,084	84,279	3,010
耕 種	57,255	2,265	53,807	2,100
米	17,864	310	14,370	250
麦 類	429	7	389	8
雑 穀 豆 類	711	16	838	17
い も 類	1,996	13	2,078	13
野 菜	22,533	1,102	22,421	1,011
果 実	7,588	175	7,628	175
花 き	3,485	571	3,437	557
工 芸 農 作 物	1,849	21	1,889	20
そ の 他 作 物	800	49	757	49
畜 産	27,948	815	29,912	906
肉 用 牛	5,587	89	6,017	95
乳 用 牛	7,789	220	8,029	217
豚	5,793	228	6,412	276
鶏	8,244	242	8,860	282
そ の 他 畜 産 物	536	36	595	37
加 工 農 産 物	545	5	559	5

(生産農業所得統計)

(2) 耕地の状況

(単位：ha)

区 分	耕地面積計	田	畑	作付延べ面積合計			水陸稲	野 菜	果 樹	耕地利用率	
				普通畑	樹園地	牧草地					
豊 橋 市	7,750	2,540	5,210								
豊 川 市	3,330	1,420	1,900								
蒲 郡 市	888	59	829								
田 原 市	6,340	1,330	5,010								
管 内 計	18,308	5,349	12,949								
愛 知 県 計	77,400	43,800	33,500	27,300	5,830	393	70,800	29,300	17,400	5,000	91.8%
全 国	4,518,000	2,458,000	2,060,000	1,157,000	295,600	607,800	4,166,000	1,575,000	530,400	233,800	91.8%
管内が 占める割合	愛知県	23.7%	12.2%	38.7%							
	全 国	0.4%	0.2%	0.6%							

(平成26年7月15日現在、耕地及び作付面積統計)

(3) 農家の状況（平成22年2月1日現在）

（単位：戸・人）

区 分	総農家戸数	販 売 農家戸数	専 業 兼 業					自給的 農 家	農 業 就 業 人 口	基 幹 的 農 業 従 事 者	うち 60歳未満	総人口	総世帯数	
			専 業 農 家 戸 数	専 業 農 家 率	兼 業 農 家 戸 数	第 一 種 兼 業	第 二 種 兼 業							
豊 橋 市	5,514	3,911	1,413	36.1%	2,498	882	1,616	1,603	8,930	8,182	4,215	365,539	138,763	
豊 川 市	3,922	2,482	560	22.6%	1,922	556	1,366	1,440	4,817	4,415	1,853	180,003	65,653	
蒲 郡 市	1,165	696	190	27.3%	506	189	317	469	1,541	1,374	662	81,280	29,045	
田 原 市	4,348	3,719	1,659	44.6%	2,060	1,079	981	629	10,564	9,916	6,004	65,372	20,732	
管 内 計	14,949	10,808	3,822	35.4%	6,986	2,706	4,280	4,141	25,852	23,887	12,734	692,042	254,193	
愛 知 県	84,028	43,599	10,024	30.0%	33,575	6,525	27,050	40,429	77,359	66,861	26,233	7,237,612	2,891,553	
全 国	2,527,948	1,631,206	451,427	27.7%	1,179,779	224,610	955,169	896,742	2,605,736	2,051,437	797,960	127,057,860	53,362,801	
管内が 占める割合	愛知県	17.8%	24.8%	38.1%		20.8%	41.5%	15.8%	10.2%	33.4%	35.7%	48.5%	9.6%	8.8%
	全国	0.6%	0.7%	0.8%		0.6%	1.2%	0.4%	0.5%	1.0%	1.2%	1.6%	0.5%	0.5%

（注）総人口及び総世帯数は平成22年3月31日現在。

（2010年農業センサス・平成22年国勢調査）

(4) 作物別作付(栽培)面積・収穫量

ア) 穀類

(単位 : ha、 t)

項	目	全 国	愛知県	東三河	県 内 シ ョ ア	豊橋市	豊川市	蒲 郡 市	田 原 市
水	作 付 面 積	1,573,000	29,300	3,832	13.1%	1,850	987	40	955
	収 穫 量	8,435,000	147,700	19,216	13.0%	9,380	4,970	196	4,670
小	作 付 面 積	212,600	5,420	99	1.8%	12	87	-	-
	収 穫 量	852,400	23,200	266	1.1%	24	242	-	-
大	作 付 面 積	131,600	4,250	94	2.2%	11	82	1	-
	収 穫 量	231,800	7,180	112	1.6%	7	104	1	-

(作物統計) (平成 26 年)

イ) 野菜類

(単位 : ha. t)

項	目	全 国	愛知県
い ち ご	作 付 面 積	5,600	293
	収 穫 量	165,600	10,000
か ぼ ち ゃ	作 付 面 積	16,600	136
	収 穫 量	211,800	2,010
カリフラワー	作 付 面 積	1,290	108
	収 穫 量	22,200	2,010
キ ャ ベ ツ	作 付 面 積	34,300	5,590
	収 穫 量	1,440,000	261,400
き ゆ う り	作 付 面 積	11,400	167
	収 穫 量	574,400	14,700
こ ま つ な	作 付 面 積	6,450	113
	収 穫 量	105,200	1,560
さ と い も	作 付 面 積	13,000	358
	収 穫 量	162,100	3,510
さ や え ん ど う	作 付 面 積	3,110	142
	収 穫 量	20,400	1,380
す い か	作 付 面 積	11,000	456
	収 穫 量	355,300	14,300
ス イ ー ト コ ー ン	作 付 面 積	24,400	558
	収 穫 量	236,800	5,640
セ ル リ ー	作 付 面 積	604	42
	収 穫 量	34,000	2,690
だ い こ ん	作 付 面 積	33,700	655
	収 穫 量	1,457,000	24,200
た ま ね ぎ	作 付 面 積	25,200	635
	収 穫 量	1,068,000	31,200

ち ん げ ん さ い	作 付 面 積	2,380	144
	収 穫 量	47,000	3,120
ト マ ト	作 付 面 積	12,100	523
	収 穫 量	747,500	46,800
な す	作 付 面 積	9,700	273
	収 穫 量	321,200	14,500
に ん じ ん	作 付 面 積	18,500	509
	収 穫 量	603,900	21,200
ね ぎ	作 付 面 積	22,900	478
	収 穫 量	477,500	9,430
は く さ い	作 付 面 積	17,800	518
	収 穫 量	906,300	24,700
ば れ い し ょ	作 付 面 積	79,700	337
	収 穫 量	2,407,300	3,866
ピ ー マ ン	作 付 面 積	3,360	48
	収 穫 量	145,300	937
ふ き	作 付 面 積	616	79
	収 穫 量	12,400	5,080
ブ ロ ッ コ リ ー	作 付 面 積	13,700	923
	収 穫 量	137,000	14,500
ほ う れ ん そ う	作 付 面 積	21,300	489
	収 穫 量	250,300	6,650
メ ロ ン	作 付 面 積	7,560	410
	収 穫 量	168,700	8,690
レ タ ス	作 付 面 積	21,300	381
	収 穫 量	579,000	6,210

(作物統計) (平成 25 年)

ウ) 果樹・茶類

(単位：ha、t)

項	目	全国	愛知県
かき	栽培面積	21,600	1,210
	収穫量	214,700	12,300
なし	栽培面積	13,000	384
	収穫量	267,200	7,370
ぶどう	栽培面積	17,400	479
	収穫量	189,700	4,770
みかん	栽培面積	43,700	1,310
	収穫量	895,900	28,200
もも	栽培面積	9,890	208
	収穫量	124,700	1,900
茶	栽培面積	45,400	587
	生葉収穫量	383,400	4,330

(作物統計) (平成25年)

エ) 花き類

(単位：a、千本、千鉢)

項	目	全国	愛知県
切り花類	作付面積	1,538,000	156,400
	出荷量	4,066,000	642,800
カーネーション	作付面積	34,800	5,170
	出荷量	304,700	52,300
ガーベラ	作付面積	9,420	952
	出荷量	165,800	16,800
きく	作付面積	509,600	129,500
	出荷量	1,599,000	465,600
ばら	作付面積	39,500	5,110
	出荷量	286,900	50,000
鉢物類	収穫面積	179,600	35,200
	出荷量	244,100	59,600
シクラメン	収穫面積	20,300	2,150
	出荷量	19,200	2,130
洋ラン類	収穫面積	21,900	4,990
	出荷量	16,200	3,700
観葉植物	収穫面積	32,300	9,830
	出荷量	45,300	23,500
花壇用の苗	作付面積	153,100	12,700
	出荷量	710,900	64,300

(作物統計) (平成25年)

(5) 家畜の飼養状況（平成 26 年）

（単位：戸、頭、千羽、千万円）

項 目		全国	県	東三河
乳用牛	飼養戸数	18,600	367	149
	飼養頭数	1,395,000	29,435	12,367
	産出額	77,800	2,200	
肉用牛 （乳肉複合 等を含む）	飼養戸数	57,500	419	150
	飼養頭数	2,567,000	47,493	26,976
	産出額	51,890	890	
豚	飼養戸数	5,270	237	128
	飼養頭数	9,537,000	336,910	197,901
	産出額	57,460	2,280	
採卵鶏	飼養戸数	2,560	173	42
	飼養羽数	133,506	7,171	1,892
ブロイラー（肉 用名古屋コー チン含む）	飼養戸数		42	18
	飼養羽数		1,391	451
肉用名古屋 コーチン	飼養戸数		18	9
	飼養羽数		203	113
うずら	飼養戸数		27	16
	飼養羽数		2,751	2009

全国（飼養戸数・飼養頭羽数・産出額）、愛知県（産出額）
：第61次農林水産統計年報（H26.2.1 現在）

愛知県、東三河：愛知県農林水産部畜産課調べ（平成26
年次調査）

（空欄についてはデータが存在しない。）

(6) 畜産経営に起因する環境汚染問題の発生状況

(単位：件)

区 分	計	水質汚濁	悪 臭	害 虫	悪臭と害虫	水質汚濁と害虫	水質汚濁と悪臭	水質汚濁と悪臭と害虫	その他	
東 三 河	酪 農	6 (11)	- (-)	3 (2)	1 (-)	- (-)	- (-)	1 (2)	- (-)	1 (7)
	肉 牛	1 (1)	- (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (1)
	養 豚	7 (10)	2 (2)	3 (3)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (3)	- (-)	- (2)
	養 鶏	4 (4)	1 (-)	3 (3)	- (-)	- (2)	- (-)	- (-)	- (-)	- (1)
	養 鶉	2 (2)	1 (-)	1 (2)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	養 蜂	0 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	そ の 他	1 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	計	21 (28)	5 (2)	11 (10)	1 (-)	0 (-)	0 (-)	3 (5)	0 (-)	1 (11)
愛 知 県	52 (60)	8 (8)	27 (30)	7 (-)	1 (4)	0 (-)	5 (5)	1 (-)	3 (13)	

(注) () は前年度
 今年度実績：25年7月1日～26年6月30日
 前年度実績：24年7月1日～25年6月30日
 (農政課業務資料)

(7) 農薬取締法及び肥料取締法関係の届出状況薬販売届出状況

区 分	計	豊橋市	豊川市	蒲郡市	田原市
農薬販売届 (販売者数)	290	138	67	33	52

(平成27年3月31日現在)
(農政課業務資料)

特殊肥料生産業者届出状況

区 分	計	豊橋市	豊川市	蒲郡市	田原市
特殊肥料生産業者届 (業 者 数)	386	170	26	3	187

(平成27年3月31日現在)
(農業経営課業務資料)

肥料販売業務開始届出状況

区 分	計	豊橋市	豊川市	蒲郡市	田原市	その他
肥料販売業務開始届 (業 者 数)	512	234	43	21	210	4

(平成27年3月31日現在)
(農政課業務資料)

東三河農林水産事務所の組織

総務課
農政課
農業改良普及課
田原農業改良普及課
水産課
建設課
豊川用水課
林務課

東三河農業要覧

平成28年3月

愛知県東三河農林水産事務所
農政課

〒440-0806

愛知県豊橋市八町通5丁目4番地

電話 0532-35-6163(ダイヤルイン)

E-mail: higashimikawa-nourin@pref.aichi.lg.jp